

放課後等デイサービス自己評価表2022年度〈職員集計〉

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		その日の利用者、行う内容等で個別、小集団などに分けて上手くスペースを利用する様にする。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	2	・行える範囲で配慮している。・できる限りの配慮をしている。・注意喚起を実施している。・建物の構造上、段差があるので職員が必ずフォローしたり補助の台等を置いて段差をなくす等する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・保護者より心配事やニーズを時間を掛けて確認の上、児童の様子を見たとで職員間で共有し個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		・日々、プログラムのアイデアを出す様、努力している。この事について、常に職員間で話し合い、工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・平日、土曜日の他に長期休み前には1人ずつの課題や支援ポイント等を再確認し、支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・毎日支援前に職員打合せをしている。支援内容、担当や予測される事など詳細を話し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		・帰りは話し合いの時間があまりないので翌日等で振り返りの話し合いを行っている。・支援、送迎終了後に当日の振り返りや保護者との話を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・毎日、支援内容、児童の様子など振り返り後に記録を取り、気になる事は次回支援前に話し合っている。
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・半年に一度、モニタリングを実施している。毎回30～60分の時間を取り、じっくり話している。その中で共有した情報や考えを基に計画を見直している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		・適切に行っていてもミスをする事があるので協力しながら2重、3重のチェックをする様にする。 ・学校との送迎時の情報共有の他に学校訪問し授業参観や担任との情報交換や相談を行っている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4		・保護者を通じて行っている。・医療的ケアが必要な児童はいない。利用している児童で受診や入院があった場合、保護者を通じて主治医の意見を確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		・書面でのチェックは出来ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		・現在は卒業予定の児童のみ。・まだ卒業生はいないが、卒業する際には就職、福祉サービス先へ支援内容等を情報共有したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		・教育センターや相談支援専門員の助言受け情報共有している。・今後、研修等あれば積極的に参加して行きたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	・平日は難しいが休日に大きな公園利用で他の児童と交替で遊ぶ事を学ぶ。・コロナの関係で困難となっている。・交流を計画したいが実現には至っていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	1	・機会があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・連絡帳での情報共有や送迎時に当日の様子を伝え、ご家庭での様子を聞いている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
保護者への説明責任	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			このことについては特に注力し、時間を設けて支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	・コロナの影響ですぐは難しいが、今後は機会を設け、交流会等支援出来たら良いと思う。・コロナの関係で困難となっている。・コロナ渦で保護者会の開催時期について悩むが、次年度は開催したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2	・コロナの影響もあり、今は行っていない。・コロナの影響で困難となっている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・定期的に避難訓練や防災学習を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		・保護者に対応の確認をする事が多い。・保護者へのヒアリングは徹底している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			